

常呂郵便局 風景入通信日付印

◇意匠図案の説明

名産のホタテ貝のデザインの中に、地域で盛んなカーリングの競技をする女性を配す。

(1) ホタテ貝

北見市常呂町は「ホタテ貝養殖発祥の地」であり、年間約4万トンと日本でも有数の水揚げを誇る。サロマ湖とオホーツク海の豊かな資源により、高品質で安定したホタテ貝の産地として名高い。

(2) カーリング

カーリングは北見市常呂町民の冬期スポーツとして1980年より愛されており、国体を機に国内初の「屋内カーリング専用リンク」が完成(1988年)。

小中学校において冬の体育の授業でカーリングが取り入れられるほどになり、2013年には通年型の6シートを備える新たなカーリングホール(アドヴィックス常呂カーリングホール)が完成。

五輪選手も数多く輩出し、2018年の平昌五輪では地元出身の女子チームLS北見が日本カーリング史上初の銅メダルを獲得し、全国に北見市常呂町の名を広めた。



◇図案者

志賀 洋明

◇使用開始年月日

2018年(平成30年) 7月13日

〒093-0299 北海道北見市常呂町字常呂338番地2

日本郵便株式会社

常呂郵便局

電話(0152)54-2980